

# しばたっ子

## No.33

### 教育広報

発行：新発田市教育委員会  
編集：生涯学習課  
〒957-0053  
新発田市中心部5-8-47  
生涯学習センター内  
TEL (0254) 26-7191  
FAX (0254) 22-1977



### 『しばたの心継承プロジェクト ～豊浦中学校の日～』

歴史図書館を訪れた豊浦中学校の生徒が、江戸時代の城下町絵図を手に中心市街地を探索し、当時の面影に思いを巡らせました。

#### 主な記事

#### 「しばたの心継承プロジェクト」

- モデル校等小中学校での取組……………2～3ページ
- 各課等での取組（食育授業、防災教室、郷土の歴史ほか）……4～5ページ
- 公民館こども交流体験事業……………6～7ページ
- 生涯学習講座、子どもまつりほか……………8ページ

# しばたの心継承プロジェクト

新発田の歴史や文化、自然、産業など、住むまちの良さや課題などへの理解を深める学習を通して、子どもたちにふるさと新発田への愛着と誇りを育むことをねらいとした当市独自の教育プランです。全小中学校で取り組み、社会教育とも連携しています。

## 外ヶ輪小学校

新発田は多様で豊かな食を支える作物の生産が脈々と行われてきました。その担い手である生産者の方々とかわる中で、新発田の食のよさや生産者の熱意を発信したいという気持ちから、新発田の食の魅力を伝える「外ヶ輪子どもマルシェ」を開きました。実際に生産した物を販売している新発田農業高校の生徒の皆様の販売の様子を参考に、役割分担、宣伝、売り方などを話し合い、より魅力的なマルシェになるように工夫しました。



## 七葉中学校

3年間を見通したキャリア教育を実践しています。当学校区の地域の方や、自然、文化、歴史、産業からの学びを通して、学校内外で主体となって活躍できる力を付けてほしいと考えています。1年生で「地域貢献プロジェクト」を立ち上げ、2年生で「課題解決型職場体験学習」に臨み、3年生でこれまでの活動を振り返り、「未来の自分の姿」へ学びをつなげています。





## 荒橋小学校

### ありがとう豊浦！ありがとう荒橋小学校

当校の学校経営方針の核は、「ふるさとを愛する子どもたちの育成」です。今年度は5・6年生が総合的な学習の時間に「ふるさと『豊浦』魅力発見！」をテーマに豊浦の魅力を調べました。様々な「人」「もの」「こと」との触れ合いから豊浦にはたくさんの一生懸命な人がいて、このふるさとを支えていることに気がきました。

そして、自分たちも豊浦地域の一員として、一生懸命取り組んでいきたいと思いを深めました。

また、1～4年生は、閉校記念式典で学校への感謝の気持ちを、群読「こころのふるさと」に乗せて参会者に思いを伝えました。



市島邸見学



「こころのふるさと」群読

## 東小学校

### わたしにできること（共に生きよう）

「福祉」をテーマとした5年生は、障がいのある方とふれ合い、考えを深めるために、「パラスポーツ体験」「高齢者体験」「新発田竹俣特別支援学校との交流会」など、いろいろな視点から体験活動を行い、それらの活動をもとに、子どもたちは、興味をもって学習を進めてきました。

12月の「しばたの心継承プロジェクト東小の日発表会」では、共にこの新発田で生きていく者同士、「障がいのあるなしではなく、人それぞれが『個性』をもち、みんな違ってみんないい」という考えを保護者の前で堂々と発表しました。発表では、実際に自分たちができることを寸劇でも表現しました。



パラスポーツ体験



東小の日 発表会

## 川東中学校

### 新発田の職人から学ぶ

郷土料理や伝統産業などを、新発田の職人・達人から学ぶことを中心に、「しばたの心継承プロジェクト」を実践しました。

中でも2年生は、伝統産業を見学したり和菓子作りを体験したりする学習を通して、ふるさとの魅力を再認識し、今後の修学旅行等で他市との比較や交流に繋げようとしています。また、震災の復興支援に取り組んでいる店舗とコラボして、寄付品の制作活動に協力させてもらえるように現在計画中です。

「しばたの心」を愛し、他市や未来に自信をもって発信していこうとしています。



泉屋染物店見学



寿堂 和菓子作り体験

## 米子小学校

### 加治川の桜に学ぶ

4月17日に桜並木の美しい加治川治水公園に見学に行きました。

6月29日に加治川沿いに桜並木の復元に取り組んでいる「加治川を愛する会」の方々を招いて、加治川の桜の変遷について説明を聞きました。

桜並木は、度重なる水害による河川改修に伴う伐採、そして多くの人達の協力によみがえってきたことを理解しました。

7月には学習したことを通して、自分達にできることに取り組みたいという思いをもち、「加治川の桜新聞」を作りました。



治水公園見学



新聞づくり

# 考える 想像する 食育授業



新発田市では各小中学校と連携し、子どもたちの成長段階に応じた「食育出前授業」を実施しています。

## 小学4年生

### 「食べ物の3つのはたらきを知ろう」



黄、赤、緑…  
色々な食べ物を食べると  
バランスのよい食事になるんだね！

給食の食材を  
3つのグループに  
分けました！

## 小学1年生

### 「おはしめいじんになろう」



ゆっくり、  
ていねいに、  
はしを動かして…

はしが上手に使えるようになると、  
おいしいものがたくさん  
食べられるようになるよ

正しいはしの  
使い方の学習！

## 小学6年生

### 「おいしい・そう な弁当を作ろう」



いろいろは  
いいかな？

『主食3、主菜1、副菜2』  
にすると  
栄養バランスがよくなるんだね！

弁当カードで  
弁当作り！

学習を通して、幅広く食に興味・関心をもってもらえるよう、また、将来の自立に向け、毎回より実践的な働きかけを行っています。

学校教育課 ☎ 22-9532

## 文化芸術振興室 教育鑑賞事業 「夏井いつき句会ライブ」

市民文化会館開館 40 周年記念事業として、「夏井いつき句会ライブ」を 12 月 6 日に開催しました。

「しばたの心継承プロジェクト」の一環として、一般市民約 300 名に加え、市内小中学生とその保護者約 100 名を招待し、夏井先生の指導のもと、参加者全員で俳句作りに挑戦しました。優秀句 7 句の中には小学生が作った俳句も選ばれ、会場からは感嘆の声が。テレビなどでお馴染みの夏井先生による軽妙でわかりやすい指導により、終始笑いの絶えない中、俳句の世界を身近に感じながら学べる機会となりました。



優秀句に選ばれた児童が登壇

文化芸術振興室(市民文化会館内) ☎ 26-1576

## 地下に眠る郷土の宝 出土品を通じて歴史を知る

## 小学校 社会科出張授業

文化行政課では、市内の遺跡から出土した縄文土器や石器を使い、小学校 6 年生に社会科の出張授業「縄文時代のくらし」を行っています。

自分たちの暮らす地域の、どんなところが縄文人の暮らしに適していたのか、また、自然のさまざまな恵みを利用して、彼らは生活にどんな工夫をしていたのか。

子供たちは、実物の石器の切れ味を見たり、土器に触って重さを比べたり、縄を作ってみたりする体験を通し郷土の先人の知恵を体感しています。授業の終わりには、子供たちから沢山の質問・感想が飛び出すなど、歴史と郷土に興味を持つきっかけとなっています。



文化行政課 ☎ 22-9534



## 防災キャンプin あかたにの家

青少年宿泊施設「あかたにの家」では、赤谷地区の自然や歴史に触れながら、生きる力を育む防災キャンプを実施しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年より規模を縮小しての実施でしたが、訪れた児童は、明るく、真剣に学んでいました。



子どもでも、毛布担架なら人も荷物も運べるよ！



協力すれば、段ボールの仕切りも簡単に設営！



火元に向かって放水！みんな上手くできたかな？



新聞紙スリッパ  
おうちでも家族で作ってみてね。

生涯学習課(生涯学習センター内) ☎26-7191

## へえ〜!? そうだったんだ! しばた

中央図書館では、新発田の歴史や文化等をクイズにし、その答えを図書館の本で調べてもらうイベントを行いました。

クイズは、「昭和4年4月に新発田町立図書館を寄附してくれたのは誰?」、「新発田藩の初代藩主の名前は?」など全部で20問。親子や友達同士で取り組む姿が見受けられ、参加者から「分かった事が増えた」等の感想が寄せられました。

図書館には新発田の歴史や文化、産業等を調べられる資料がたくさんあります。子ども達が本を通してしばたへの興味を深め、誇りと愛着を持って学び続けていくことを願っています。



中央図書館 ☎22-2418

## 郷土の歴史を学ぶ(紫雲寺潟の干拓)

江戸時代中期に行われた紫雲寺潟の干拓事業により42カ村が形成され、現在の紫雲寺地区や加治川地区の村落形成の原型となりました。

干拓事業を通して、地勢や先人の努力など郷土の歴史を学ぶため、市内の小学校が紫雲寺地区公民館を訪れました。



紫雲寺潟の干拓(竹前兄弟と紫雲寺潟)について、大いに学習しました。



紫雲寺地区公民館の屋上から、かつて存在した潟の様子を見学しました。



紫雲寺地区公民館 ☎41-2291

## 巨大アートで新発田のいいところ再発見!

令和2年10月14日(水) 豊浦中学校の1年生を対象に巨大アートを用いたクイズ大会を行いました。参加した皆さんは、各地区の特徴と自然・環境を問題にしたご当地クイズに答えながら、楽しんで知識を深めていました。



最後に  
一番多く正解した人に  
「クイズ王」の  
贈呈式を行いました

新発田地区公民館(生涯学習センター内) ☎22-8516



# 交流体験事業



## 体験学習コース



ビニール袋で  
ごはんを炊きました

ALTと  
英語でゲーム！



親戚に、先生に、  
友だちに…  
年賀状を書きました

今年度は、「体験学習コース」23名、「伝統文化コース」22名、**合計45名**のお友達が参加してくれました！  
いろいろな活動をした中で、その一部を紹介します♪

## 伝統文化コース

### 華道体験



楽しく生け花を  
勉強しました！  
展示会で、  
自分で生けた花を  
出品しました



お茶を自分で点てる  
体験をしました

### 茶道体験



新発田地区公民館（生涯学習センター内） ☎ 22-8516

## チャレンジ真木山キッズ

豊浦地区公民館では、小学生・保育園児を対象とした「チャレンジ真木山キッズ」事業を行っています。

### 第2土曜日 クラブ活動

今年度のクラブ活動は、書道クラブ13名、  
陶芸クラブ13名、えいごクラブ5名、  
合計31名が参加しました！！

### えいごクラブ



### 書道クラブ



### 陶芸クラブ



豊浦地区公民館 ☎ 22-2081



# 公民館こども



— 子どもは風の子・元気な子 —

## 風の子クラブ

風の子クラブでは、紫雲寺地区の小学4年生～6年生を対象に、様々な楽しい活動を行っています。今回はその活動の一部をご紹介します。

### 11月 ひまわりの種の収穫体験&巣箱作り (新潟県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里)



愛鳥センター所長さんから愛鳥センターの仕事についての説明をいただきました。



ひまわりの種の収穫体験



巣箱作り



### 12月 門松作り (五葉大学 (高齢者大学) 学生との交流会)

講師の先生に教わりながら、五葉大学 (高齢者大学) の方々と作りました！



紫雲寺地区公民館 ☎ 41-2291

## わくわく桜体験隊

加治川地区公民館では、加治川・七葉・菅谷小学校の2～6年生を対象に、「わくわく桜体験隊」の隊員を募集して通年の活動を行っていますが、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、わくわく桜体験隊としての募集は中止としました。

そこで、予定していた体験隊の活動を、単独の事業として計画し直しました。新型コロナウイルスの影響が大きく、申込が振るわずに中止となる活動もありましたが、その中でも実施できた活動の一部を紹介します。

### 12月 親子でクリスマスツリー作り

講師の先生のご指導のもと、親子で協力してクリスマスツリーを作りました。

もみの木やネズの木、ヒバなどを使い、世界で一つだけのクリスマスツリーが完成しました。

親子で協力しながら、みなさん楽しんで作られました。



加治川地区公民館 ☎ 33-2433



## ハロー イングリッシュ! (Hello English!)

Let's have fun!  
～楽しみながら『音』に慣れ親しむ～

年中・年長さんを対象にした英会話講座を、生涯学習センターを会場として開催しました。全10回の予定がコロナ禍で8回となってしまう残念でしたが、ソーシャルディスタンスを保ちながら楽しく英会話を学びました。



講師の上野モニカさん

英語の歌に合わせて体を動かす子供たち



英単語を入れて絵本の読み聞かせ



パパ・ママと一緒にハロウィンの工作

クリスマスの工作

生涯学習課(生涯学習センター内) ☎26-7191

## 『芸術の秋』 令和2年度 紫雲寺地区文化祭

10月24日(土)・25日(日)に、紫雲寺地区文化祭が開催されました。



今年度は、紫雲寺地区3保育園の年長組の作品展示も行われ、会場全体が温かい雰囲気になりました。

紫雲寺地区公民館 ☎41-2291

## ＊＊ 児童センター 事業報告 ＊＊



紫雲寺児童館  
「ニコニコみつけ!! 冬あそび」



加治川児童館  
「そらめきっず クリスマス会」

「子どもまつり」は児童センターのメインイベントです。今年度は感染症対策のため行事規模を縮小して、「ぷち子どもまつり」として令和2年10月18日に開催しました。

お祭りらしい射的やぶよぶよすくい、チャレンジコーナーとして缶つまゲームやダーツのコーナーを企画し、子どもたちの楽しむ姿で児童センターはにぎわいました。

児童センターの分館である紫雲寺児童館・加治川児童館でも、未就園児と保護者を対象にした行事や、小学生を対象にした行事があり、広報しばたや市ホームページで紹介しています。詳細につきましては各児童館にお問合わせください。



児童センター  
ぷち子どもまつり「射的」



「缶つまゲーム」

児童センター ☎26-0897